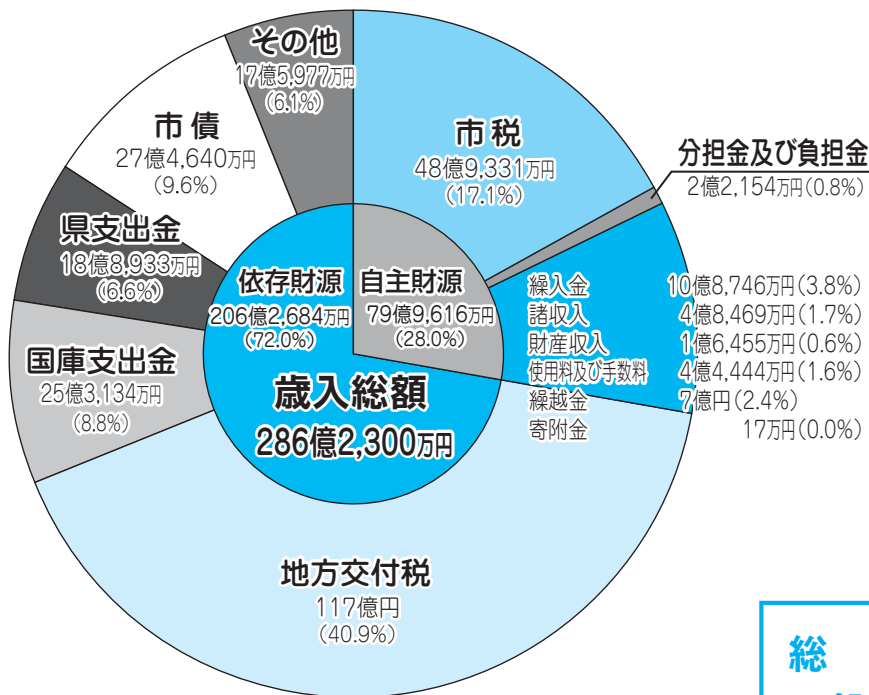


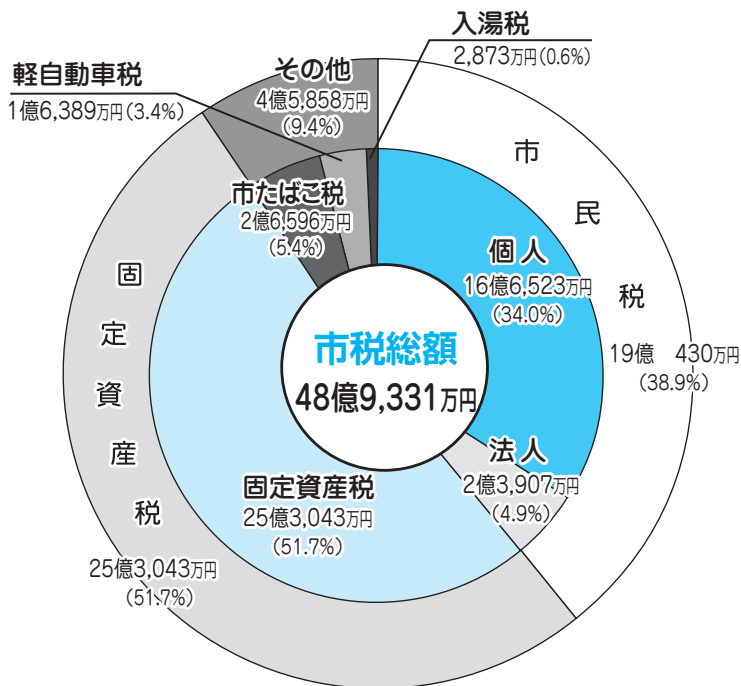
一般会計 歳入の内訳



令和5年度
当初予算

総額	518億1,453万円
一般会計	286億2,300万円
特別会計	113億9,094万円
企業会計	118億 59万円

市税の内訳



予算編成7つの柱

- 産業・雇用
地域資源を活かして産業を育てるまち
- 環境・防災・社会基盤
美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまち
- 健康・福祉
支えあい助け合う安心のまち
- 教育・文化・人づくり
香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち
- 自治・まちづくり
市民と行政が協働でつくるまち
- 地域振興
個性を活かし持続可能な地域づくりを推進するまち
- 行財政運営
健全な行財政運営を実行するまち

郡上市の令和5年度予算の総額は、約518億円。そのうち福祉、医療、教育や道路整備など、みなさんにとって基礎的な行政サービスをを行う一般会計は、約286億円で令和4年度の当初予算に比べ、4.7%の増となっています。

一般会計の歳入のうち、市税は48億9,331万円（前年度比1.3%増）、国庫支出金は、踏切道改良計画事業補助金や学校施設環境改善交付金の増などにより25億3,134万円（同1.0%増）、県支出金は、強い農業づくり総合支援事業補助金や過年農地農業用施設災害復旧費補助金の減などにより18億8,933万円（同8.4%減）を見込んでいます。市債は、過疎対策事業債や緊急自然災害防止対策事業債の増などにより27億4,640万円（同42.9%増）となっています。

また、エネルギー価格高騰の影響などもあり、財源不足を補うための財政調整基金からの繰り入れを3億3,000万円増額したところなどにより、繰入金は10億8,746万円（同72.7%増）と増加しました。

市税収入などの自主財源は、79億9,616万円で全体の28.0%となっており、地方交付税や国、県支出金などの依存財源の占める割合が高くなっています。

《用語解説》

市税…市民のみなさんから納めていただく市税や固定資産税など

繰越金…前年度から繰り越されたお金

繰入金…基金（特定の目的のために積み立てられる資金または財産）などを取り崩して、一般会計へ繰り入れるお金

分担金及び負担金…福祉事業や土木事業などに対する負担金
使用料及び手数料…住民票などの発行手数料や市営住宅の使用料など

市債…道路や学校などの公共施設を整備するために借り入れるお金（借入金）

地方交付税…国税の定率分を、市の財政状況に応じた一定の基準により、国が交付するお金

国、県支出金…国、県の施策に沿った特定の事業を行う場合などに財源として交付されるお金

人件費…職員、議員などに支払われる給与や報酬など

公債費…主に事業を行うために借り入れたお金（市債）の元利償還金

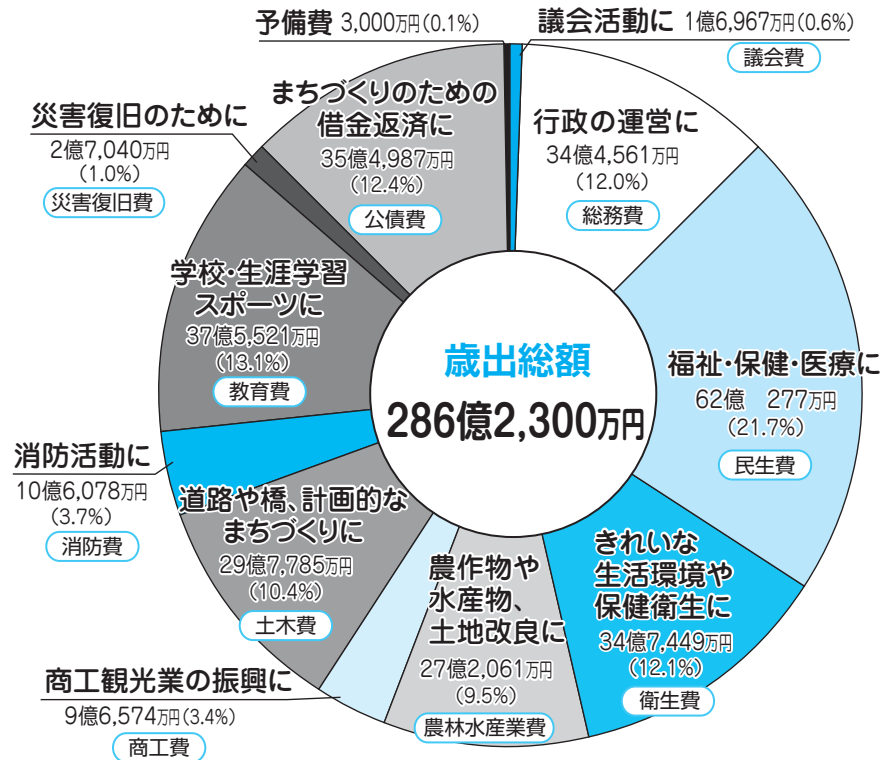
扶助費…児童や老人などの生活支援、生活保護などに使われる費用

普通建設事業費…道路や学校など、公共、公用施設の建設や整備にかかる費用

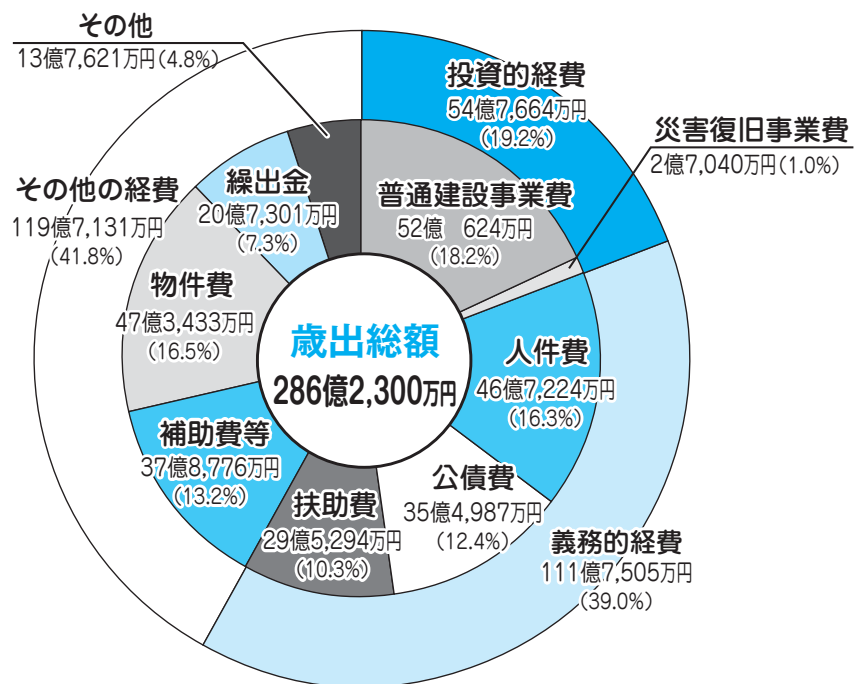
物件費…公共、公用施設の維持管理や旅費、交際費、需用費、備品の購入に充てられる費用

繰出金…一般会計から特別会計へ支出される経費

一般会計の主な使いみち



性質別の使いみち



歳出については、少子化対策や、高齢者などに対する福祉や保健・医療に使われる民生費が62億2,777万円（同15.5%増）、令和5年度末完成予定の大和統合小学校の建設などにより、教育費が37億5,521万円（同38.5%増）と高い割合を占めています。また、道路整備など市民生活に密接する土木費は29億7,785万円（同0.1%増）となっています。その他、まちづくりの借金返済にあたる公債費は35億4,987万円（同1.6%減）と、歳出全体の12.4%となっています。

性質別では、人件費と公債費、扶助費を合わせた義務的経費（同0.5%減）は39.0%と高い割合を占め、普通建設事業と災害復旧事業を合わせた投資的経費（同21.1%増）は、大和統合小学校建設や美並振興事務所の移転・改修などにより19.2%と増加しています。

本市は令和6年3月1日に合併・市制施行20周年を迎えます。満20年を節目としてこれまでの市政の検証を行い、人口減少、少子高齢化、地域経済の低迷など様々な課題の解決に向けて、郡上市の未来に向けた持続可能なまちづくりへの取組みを進めていきます。

令和5年度

当|初|予|算

全会計一覧

会 計		令和5年度予算額	令和4年度予算額	増減率 (%)	予算の内容
一 般 会 計		286億2,300万円	273億2,800万円	4.7	基礎的な行政サービスに
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	48億2,682万円	45億6,874万円	5.6	国民健康保険の運営に
	国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	3億1,949万円	3億2,615万円	▲ 2.0	高鷲・和良診療所、和良歯科診療所などの運営に
	介護保険特別会計	44億8,009万円	46億1,983万円	▲ 3.0	介護保険の運営に
	介護サービス事業特別会計	7億4,796万円	7億2,449万円	3.2	郡上偕楽園特別養護施設の運営と白鳥病院などで行う介護サービスの運営に
	駐車場事業特別会計	692万円	639万円	8.2	市営駐車場の管理運営に
	宅地開発特別会計	0円	529万円	皆減	分譲地の販売及び経費に
	青少年育英奨学資金貸付特別会計	4,182万円	2,612万円	60.1	就学の支援に
	鉄道経営対策事業基金特別会計	56万円	56万円	0.4	長良川鉄道の経営安定などに
	後期高齢者医療特別会計	7億1,486万円	7億 185万円	1.9	高齢者の医療に
	小水力発電事業特別会計	5,637万円	6,064万円	▲ 7.0	小水力発電施設の管理運営に
	工業団地事業特別会計	6,060万円	0円	皆増	工業団地の造成に
	大和財産区特別会計	1,996万円	1,668万円	19.7	財産区有林の育成に
	白鳥財産区特別会計	817万円	406万円	101.3	
	牛道財産区特別会計	1,161万円	1,150万円	1.0	
	石徹白財産区特別会計	3,285万円	3,155万円	4.1	
	高鷲財産区特別会計	3,285万円	2,902万円	13.2	
	下川財産区特別会計	317万円	292万円	8.6	
	明宝財産区特別会計	1,800万円	1,860万円	▲ 3.2	
	和良財産区特別会計	884万円	1,296万円	▲ 31.8	
特別会計 計		113億9,094万円	111億6,735万円	2.0	
企 業 会 計	水道事業会計 (収益) (資本)	12億9,356万円	12億5,212万円	3.3	上水道の供給や上水道工事に
		10億5,769万円	14億6,270万円	▲ 27.7	
	下水道事業会計 (収益) (資本)	23億2,737万円	23億6,628万円	▲ 1.6	下水処理や下水道工事に
		16億5,249万円	15億7,078万円	5.2	
	病院事業会計 (収益) (資本)	47億7,077万円	45億5,604万円	4.7	市民病院、白鳥病院の運営に
		6億9,871万円	6億2,555万円	11.7	
企業会計 計		118億 59万円	118億3,347万円	▲ 0.3	
総 額		518億1,453万円	503億2,882万円	3.0	

※各会計の合計額・増減率は四捨五入により合わない場合があります。

令和5年度「がんばるしごと」

2. 環境・防災・社会基盤

《美しい水と緑を守り、
暮らしの基盤が整う共生のまち》

- ① 自然環境を守り、快適な住環境の実現を目指します
不法投棄防止対策事業…………… 192万円
街なみ環境整備事業…………… 4,120万円
空家等対策事業…………… 1,068万円
- ② 循環型社会の実現を図ります
環境保全推進事業…………… 4,114万円
小水力発電導入支援事業…………… 210万円
廃棄物処理施設整備事業…………… 927万円
郡上クリーンセンター大規模修繕事業
…………… 1億5,382万円
環境衛生センター大規模修繕事業…………… 8,978万円
ごみ収集車等整備事業…………… 1,062万円
- ③ 暮らしの中の安全・安心を守ります
災害対策事業費…………… 2,317万円
生活安全対策事業…………… 966万円
ライフライン保全対策事業…………… 1,039万円
消防車両整備事業…………… 8,069万円
- ④ 効果的な整備と適切な維持管理により
社会基盤の充実を図ります
DX推進事業…………… 1,072万円
地方交通対策経費…………… 2億4,114万円
社会資本整備総合交付金事業…………… 2億5,460万円
【道路整備】八幡：1路線 大和：2路線
白鳥：2路線 高鷲：1路線
踏切道改良計画事業…………… 7,000万円

3. 健康・福祉

《支えあい助け合う安心のまち》

- ① 結婚から出産、子育てへの切れ目のない支援を
充実します
放課後児童クラブ整備事業…………… 8,810万円
出産・子育て応援交付金事業…………… 2,025万円
産後ケア事業…………… 38万円
ふれあい交流事業…………… 1,121万円
子育て世代包括支援センター事業…………… 424万円
がんばれ子育て応援事業…………… 3,540万円
小中学生医療費助成事業（市）…………… 5,646万円
高校生等医療費助成事業（市）…………… 1,475万円
乳幼児医療費助成事業（県）…………… 4,128万円

1. 産業・雇用

《地域資源を活かして産業を育てるまち》

- ① 豊かな自然を活かした農業・畜産業・水産業を
育てます
スマート農業技術導入支援事業…………… 300万円
産地強化団体支援事業…………… 500万円
学校給食地産地消推進事業…………… 1,535万円
農業生産団体等育成支援事業…………… 96万円
農産物等流通ネットワーク構築事業…………… 355万円
強い畜産構造改革支援事業…………… 165万円
畜産担い手育成総合整備事業…………… 2億2,087万円
- ② 豊富な森林の保全と活用を図ります
スマート林業推進事業…………… 2,000万円
林業労働安全衛生対策支援事業…………… 500万円
森林空間施設整備促進事業…………… 300万円
郡上市産材住宅建設等支援事業…………… 2,550万円
郡上木育推進支援事業…………… 1,153万円
森林経営管理事業…………… 1億5,000万円
- ③ ひと・もの・かね・情報の集まる商工業を育てます
キャッシュレス決済推進事業…………… 3,385万円
新商品開発支援事業…………… 100万円
産業支援センター活動経費…………… 1,688万円
八幡市街地空き家利活用推進事業…………… 1,203万円
事業承継支援事業…………… 250万円
商工会活動事業…………… 4,656万円
- ④ 地域産業の核となる観光・交流産業の活性化を
図ります
「日本一のおどりのまち郡上」推進事業…………… 5,264万円
「観光立市郡上」推進事業…………… 4,639万円
郡上八幡城誘客促進事業…………… 673万円
外国人観光客誘致事業…………… 1,140万円
国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業
…………… 375万円
- ⑤ 雇用の場・機会の創出と魅力ある就労環境を
目指します
雇用対策推進事業…………… 2,527万円
企業誘致関連整備事業…………… 4,678万円
企業誘致促進事業…………… 1,054万円

④ 生涯学習の充実を図り地域を担う人材育成の

機会を広げます

社会教育施設改修事業	4,107万円
図書館子ども読書活動推進事業	58万円
公民館活動経費	5,008万円
生涯学習振興事業	785万円

⑤ 郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを

考え行動する「郡上学」を推進します

小学校・中学校夢づくり教育事業	2,863万円
郡上学推進事業	104万円



5. 自治・まちづくり

《市民と行政が協働でつくるまち》

① 市民主体のまちづくりを支援します

住民自治推進事業	1,520万円
ひと・まちづくり推進事業	1,039万円
地域おこし協力隊派遣事業	2,500万円
過疎地域持続的発展事業	2,395万円
地域振興推進事業（特別分）	794万円

② 誰もが尊重される地域社会を形成します

男女共同参画推進事業	88万円
------------	------

③ 交流・連携によるまちづくりを推進します

大都市ネットワーク構築・関係人口創出事業	1,126万円
移住・定住推進事業	1,973万円
ワーケーション推進事業	188万円

6. 行財政運営

《健全な行財政運営を実行するまち》

① 市民にとって開かれた身近な市役所を目指します

広報活動経費	840万円
ホームページ管理経費	101万円

② 成果を重視する効率的かつ効果的な行財政運営を図ります

庁舎等整備事業	2億1,219万円
ふるさと寄附啓発事業	1億2,725万円
公共施設マネジメント推進事業	87万円

② 心身ともに健やかな暮らしの実現を目指します

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

がん検診	7,328万円
予防接種事業	1億790万円

③ 生涯にわたり生きがいをもち安心して住み続けられるまちを目指します

老人福祉施設整備事業	8,632万円
在宅高齢者等介護慰労事業	1,748万円
介護職員確保対策事業	123万円

④ 住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指します

重層的支援体制整備移行準備事業	482万円
成年後見制度利用促進事業	755万円
災害時避難行動要支援者支援事業	54万円
在宅障がい者交通費助成事業	329万円
重度心身障害者医療費助成事業	2億5,726万円
在宅障がい者介護慰労金支給事業	288万円



4. 教育・文化・人づくり

《香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち》

① 確かな学力と豊かな心をもった「郡上人」を育てます

学習支援センター事業	112万円
小学校・中学校ICT教育推進事業	6,442万円
高校生通学費助成事業	1,964万円
小学校・中学校教育支援事業	2,831万円
小学校統合整備事業	13億1,412万円
地域学校協働活動推進事業	288万円

② 市民が地域文化に触れる機会を広げます

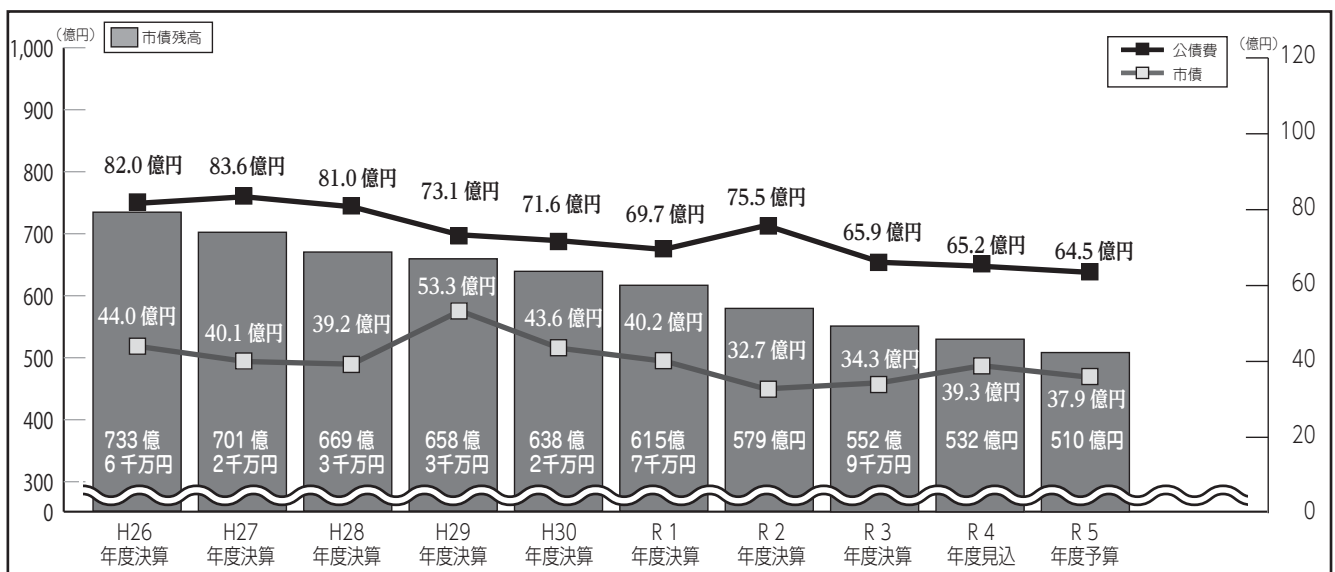
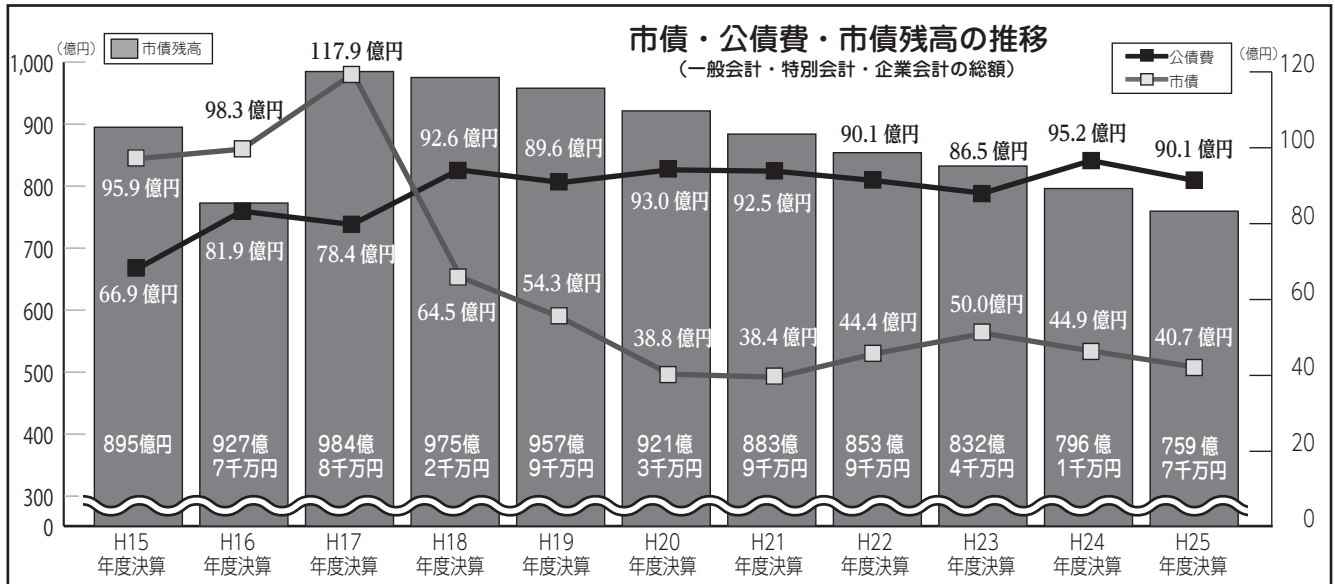
坂東家文庫調査事業	31万円
郡上東氏800年・古今伝授550年祭事業	415万円
文化財保護事業	1,752万円
国民文化祭開催事業	362万円
伝建地区環境整備事業	2,345万円
郡上市史編纂・資料保存活用事業	434万円

③ スポーツに参画できる環境づくりを進めます

生涯スポーツ振興事業	658万円
スポーツツーリズム推進事業	1,895万円

全会計における市債・公債費・市債残高の推移

ここでは、市が道路や学校などの公共施設を整備するために借り入れるお金（市債）、借り入れたお金の返済金（公債費）、借入金の残高（市債残高）について、平成15年度末の合併時から令和5年度（予算）までの間に、どのように推移してきたのかを表とグラフを使って説明します。



▼市債（借入金）の推移…合併時の95億9千万円から比較すると、今年度の当初予算では1/2以下の37億9千万円となっています。市の厳しい財政状況から、今後も計画的な借り入れによる財政運営を継続します。（平成16年度から平成17年度にかけて増えているのは、市民病院建設等により一時的に増加したものです。また、平成29年度は平成28年度からの繰越事業や郡上市北部斎苑、郡上市産業プラザ等の大規模事業により増加しています。）

▼公債費（返済金）の推移…繰上償還を平成24年度に約10億円、平成25年度に約8億円、平成26年度は約3億円行ったため公債費が多くなっていますが、実質的には平成20年度の93億円がピークで、今年度の当初予算では、64億5千万円となっています。平成27年度、平成28年度にも約6億円の繰上償還を実施しており、公債費は徐々に減少する見込みです。

▼市債残高（借入金残高）…合併時から平成17年度までは増加し、最大で984億8千万円でした。新年度における残高見込みは510億円となりますので、18年間でピーク時から48.2%減少しました。今後も借入残高を減らす努力を継続します。

一般会計 単位：億円

年 度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
市 債	70.8	68.6	58.5	46.3	38.4	31.5	33.4	38.7	42.3	34.0	28.4
公債費	52.1	59.8	55.1	58.1	61.5	60.9	59.3	62.0	58.2	66.6	62.6
うち元金分	42.6	50.3	46.2	49.1	52.6	52.4	51.3	54.5	51.1	60.1	56.9
うち利子分	9.5	9.6	9.0	9.1	9.0	8.5	8.0	7.5	7.1	6.5	5.7
市債残高	509.4	526.1	538.4	535.6	526.3	505.4	487.5	471.7	462.9	436.8	408.4

年 度	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5
市 債	28.9	28.8	23.5	45.3	33.2	31.8	24.4	20.7	27.7	27.5
公債費	55.5	57.0	53.8	45.0	42.6	40.5	38.1	36.9	36.0	35.5
うち元金分	50.5	52.6	50.2	42.2	40.3	38.7	36.7	35.7	35.0	34.5
うち利子分	5.0	4.3	3.6	2.8	2.3	1.8	1.4	1.2	1.0	1.0
市債残高	386.8	362.9	336.2	339.4	332.3	325.4	313.1	298.1	290.8	283.8

特別会計 単位：億円

年 度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
市 債	25.2	18.6	14.8	14.3	15.4	6.9	4.7	5.7	6.9	9.7	9.6
公債費	10.9	17.4	19.1	22.0	23.2	27.3	28.1	22.6	22.4	22.8	21.4
うち元金分	8.7	10.7	12.2	15.0	16.3	20.4	21.6	16.6	16.6	17.2	16.0
うち利子分	2.2	6.7	7.0	7.0	6.9	6.9	6.5	6.0	5.8	5.6	5.4
市債残高	326.6	334.5	337.2	336.4	334.2	320.7	303.9	292.9	283.3	275.9	269.5

年 度	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5
市 債	14.2	10.9	14.8	7.1	7.9	6.1	1.5	0.1	0.0	0.6
公債費	19.9	19.9	20.4	21.3	15.9	16.1	9.0	0.4	0.4	0.4
うち元金分	14.7	14.9	15.6	16.9	12.7	13.1	8.9	0.3	0.3	0.3
うち利子分	5.2	5.0	4.7	4.5	3.2	3.0	0.1	0.1	0.1	0.1
市債残高	269.1	265.2	264.4	254.6	174.3	167.3	3.9	3.7	3.4	3.7

企業会計 単位：億円

年 度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
市 債	0.0	11.1	44.6	3.9	0.5	0.3	0.2	0.0	0.8	1.1	2.6
公債費	3.9	4.6	4.1	12.5	4.9	4.8	5.1	5.5	5.9	5.8	6.1
うち元金分	2.3	2.9	2.5	10.0	2.6	2.5	2.9	3.4	3.8	3.8	4.3
うち利子分	1.6	1.7	1.6	2.4	2.3	2.2	2.2	2.1	2.1	2.0	1.9
市債残高	59.0	67.1	109.2	103.1	97.5	95.3	92.6	89.2	86.2	83.4	81.8

年 度	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5
市 債	0.9	0.4	0.9	0.9	2.5	2.3	6.8	13.5	11.6	9.8
公債費	6.6	6.7	6.8	6.8	13.1	13.1	28.4	28.6	28.8	28.6
うち元金分	4.8	5.1	5.2	5.3	10.7	10.9	23.8	24.4	24.9	25.1
うち利子分	1.8	1.7	1.6	1.5	2.4	2.2	4.6	4.2	3.9	3.5
市債残高	77.7	73.1	68.7	64.4	131.6	123.0	262.0	251.1	237.8	222.5

合 計 単位：億円

年 度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
市 債	95.9	98.3	117.9	64.5	54.3	38.8	38.4	44.4	50.0	44.9	40.7
公債費	66.9	81.9	78.4	92.6	89.6	93.0	92.5	90.1	86.5	95.2	90.1
うち元金分	53.6	63.9	60.8	74.1	71.5	75.4	75.8	74.5	71.5	81.0	77.0
うち利子分	13.3	18.0	17.6	18.5	18.2	17.6	16.7	15.6	15.0	14.1	13.0
市債残高	895.0	927.7	984.8	975.2	957.9	921.3	883.9	853.9	832.4	796.1	759.7

年 度	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5
市 債	44.0	40.1	39.2	53.3	43.6	40.2	32.7	34.3	39.3	37.9
公債費	82.0	83.6	81.0	73.1	71.6	69.7	75.7	65.9	65.2	64.5
うち元金分	69.9	72.6	71.1	64.3	63.7	62.7	69.4	60.4	60.2	59.9
うち利子分	12.0	11.0	10.0	8.8	7.9	7.0	6.1	5.5	5.0	4.6
市債残高	733.6	701.2	669.3	658.3	638.2	615.7	579.0	552.9	532.0	510.0

※市債、公債費、市債残高の令和3年度以前は決算の数値です。

※数値は端数調整により、合計額と合わない場合があります。

※令和4年度、5年度の数値は、今後の決算や補正予算によって変わることがあります。

※平成30年度以降の市債残高は会計統合後の残高となります。

(ケーブルテレビ事業特別会計は一般会計へ統合、簡易水道事業特別会計は水道事業会計へ統合)

※令和2年度以降は、下水道事業が特別会計から企業会計へ移行後の残高となります。